

NY マーケットレポート (2015年3月2日)

NY 市場では、発表された米国の経済指標がまちまちの結果となったことから、やや反応は限定的となった。ただ、米長期債利回りが1週間ぶりの高水準となり、日米金利差拡大観測が意識され、ドル買い・円売りが優勢となった。また、米株価が堅調な動きとなったことも影響して、クロス円も堅調な動きとなった。

2015/3/2 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.84	119.96	119.65
EUR/JPY	133.98	134.03	133.67
GBP/JPY	184.51	184.85	184.39
AUD/JPY	93.07	93.49	93.00
EUR/USD	1.1178	1.1187	1.1160

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.97	119.67
EUR/JPY	134.58	133.92
GBP/JPY	184.93	184.44
AUD/JPY	93.35	93.05
EUR/USD	1.1241	1.1176

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18826.88	+28.94
ハンセン指数	24887.44	+64.15
上海総合	3336.28	+25.42
韓国総合指数	1996.81	+11.01
豪ASX200	5958.88	+30.11
インドSENSEX指数	29459.14	+97.64
シンガポールST指数	3403.89	+1.03

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6940.64	-6.02
仏CAC40	4917.32	-34.16
独DAX	11410.36	+8.70
ST欧州600	391.29	-0.93
西IBEX35指数	11178.50	+0.20
伊FTSE MIB指数	22297.60	-40.19
南ア 全株指数	52952.91	-391.29

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.17	120.20	119.71
EUR/JPY	134.33	134.60	134.20
GBP/JPY	184.64	184.72	184.18
AUD/JPY	93.31	93.54	93.12
NZD/JPY	90.25	90.45	90.12
EUR/USD	1.1180	1.1236	1.1176
AUD/USD	0.7764	0.7785	0.7763

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18288.63	+155.93
S&P500	2117.39	+12.89
NASDAQ	5008.10	+44.57
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15264.05	+29.71
🇧🇷 ボルサ指数	43882.71	-307.46
🇲🇽 ボベスパ指数	51020.81	-562.28

3/3 経済指標スケジュール

08:50	【日】2月マネタリーベース(前年比)
09:00	【NZ】2月ANZ商品価格指数
09:30	【豪】4Q経常収支
09:30	【豪】1月住宅建設許可件数
10:30	【日】1月毎月勤労統計[現金給与総額]
12:30	【豪】政策金利発表
15:45	【スイス】4Q GDP
16:00	【独】1月小売売上高指数
17:00	【トルコ】2月消費者物価指数
17:00	【トルコ】2月生産者物価指数
17:30	【香港】1月小売売上高[価額]
18:30	【英】2月建設業PMI
19:00	【欧】1月生産者物価指数
22:00	【シンガポール】2月購買部景気指数
22:00	【シンガポール】2月電子産業指数
22:30	【カナダ】1月鉱工業製品価格
22:30	【カナダ】1月原料価格指数
22:30	【カナダ】4Q GDP
00:00	【米】3月IBD/TIPP景気楽観指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1208.20	-4.90
NY 原油	49.59	-0.17
CMEコーン	388.00	-5.25
CBOT 大豆	1013.75	-2.15

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.62%
3年債	1.05%	1.00%
5年債	1.58%	1.50%
7年債	1.91%	1.82%
10年債	2.09%	1.99%
30年債	2.69%	2.59%

3/3 主要会議・講演・その他予定

・クリーブランド連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 119.78 ユーロ/円 134.39 ユーロ/ドル 1.1220

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6930.65	-16.01	ダウ INDEX FUTURE	18129	+2
仏 CAC40	4908.51	-42.97	S&P500 FUTURE	2102.70	-0.10
独 DAX	11370.23	-31.43	NASDAQ FUTURE	4448.50	+6.00

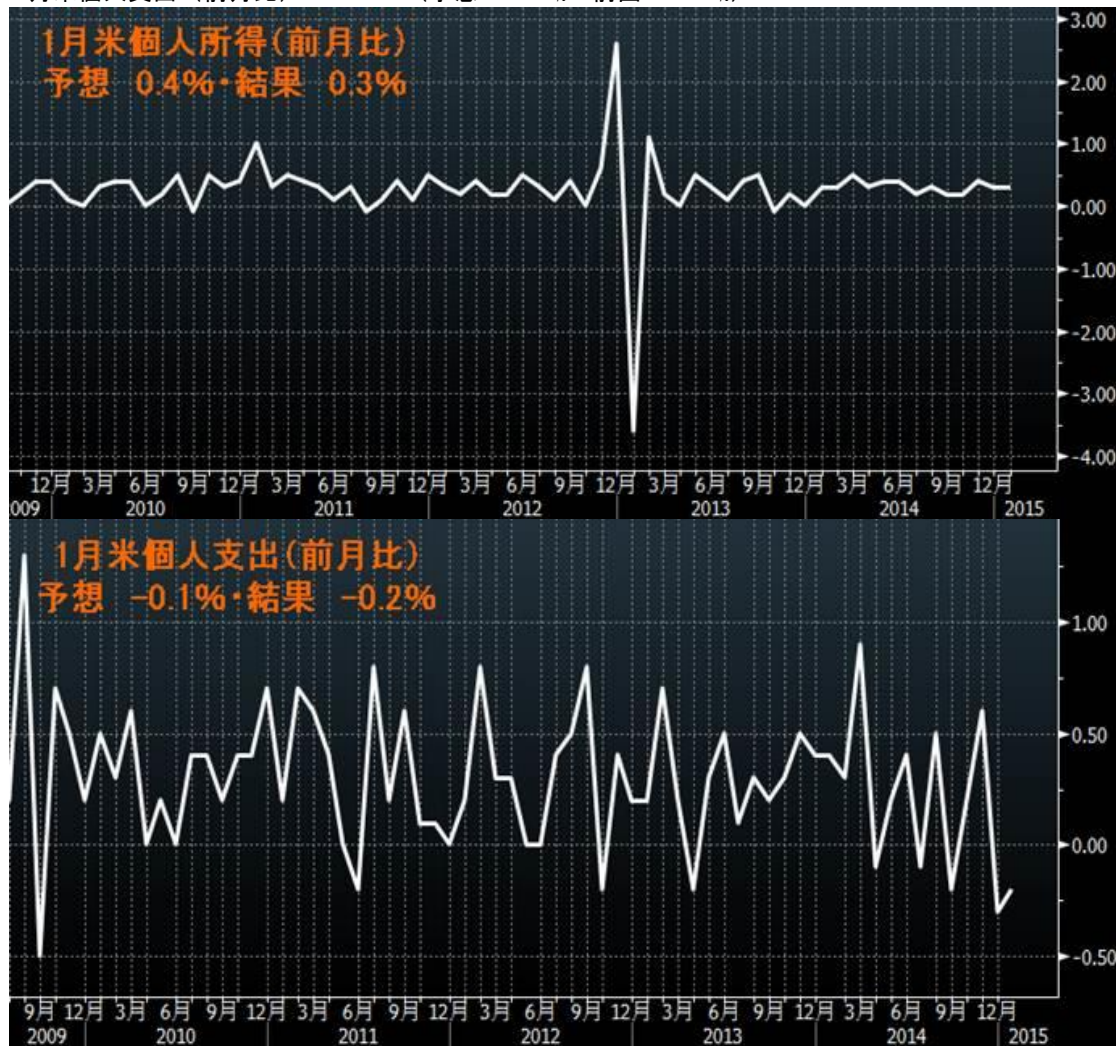
(出所: SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米個人所得(前月比) 0.3% (予想 0.4%・前回 0.3%)

1月米個人支出(前月比) -0.2% (予想 -0.1%・前回 -0.3%)



(出所: ブルームバーグ)

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月米 PCE デフレーター（前年比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.8%）
 前回発表の 0.7%から 0.8%に修正

1 月米 PCE コア・デフレーター（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.0%）

1 月米 PCE コア・デフレーター（前年比） 1.3%（予想 1.3%・前回 1.3%）



(出所:ブルームバーグ)

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4Q カナダ経常収支 -139 億 CAD (予想 -125 億 CAD・前回 -96 億 CAD)
 前回発表の-84 億 CAD から-96 億 CAD



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 米個人所得・支出 ▶

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
個人所得	0.3	0.3	0.4	0.4	0.2	0.5
賃金・給与	0.6	0.1	0.8	0.3	0.3	0.9
可処分所得	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1	0.4
個人消費支出	-0.2	-0.3	0.4	0.4	0.2	0.6
個人貯蓄率	5.5	5.0	4.5	4.5	4.6	4.7

23 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月 RBC カナダ製造業 PMI 48.7 (前回 51.0)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18163.91	-31.21
ナスダック	4974.88	+11.35

(出所: SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

2月マーケット米国製造業 PMI 55.1 (予想 54.3・前回 54.3)

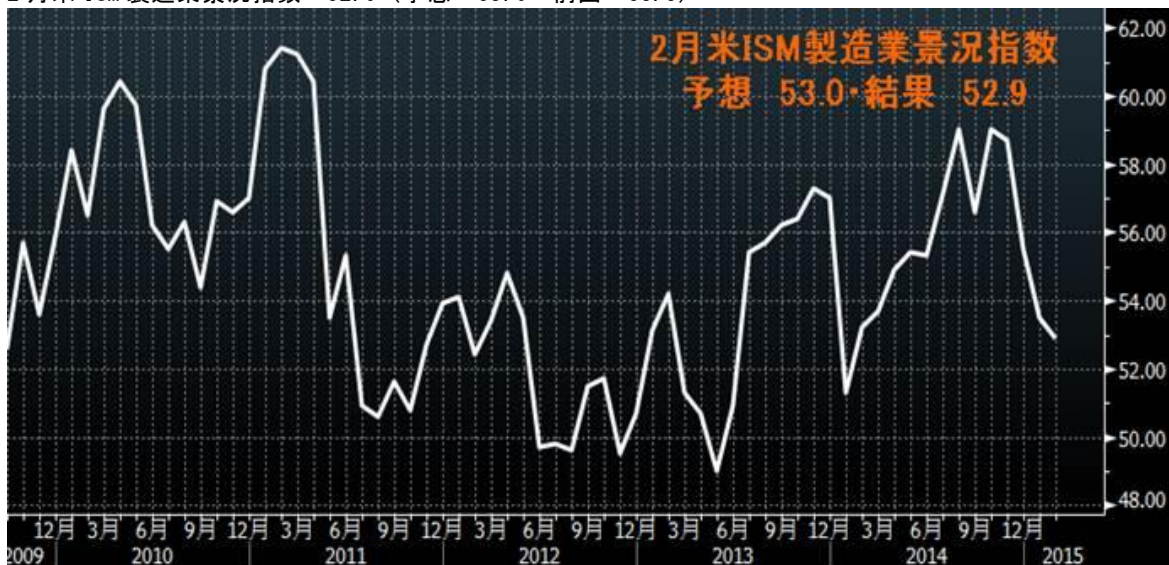


(出所: ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米ISM製造業景況指数 52.9 (予想 53.0・前回 53.5)



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

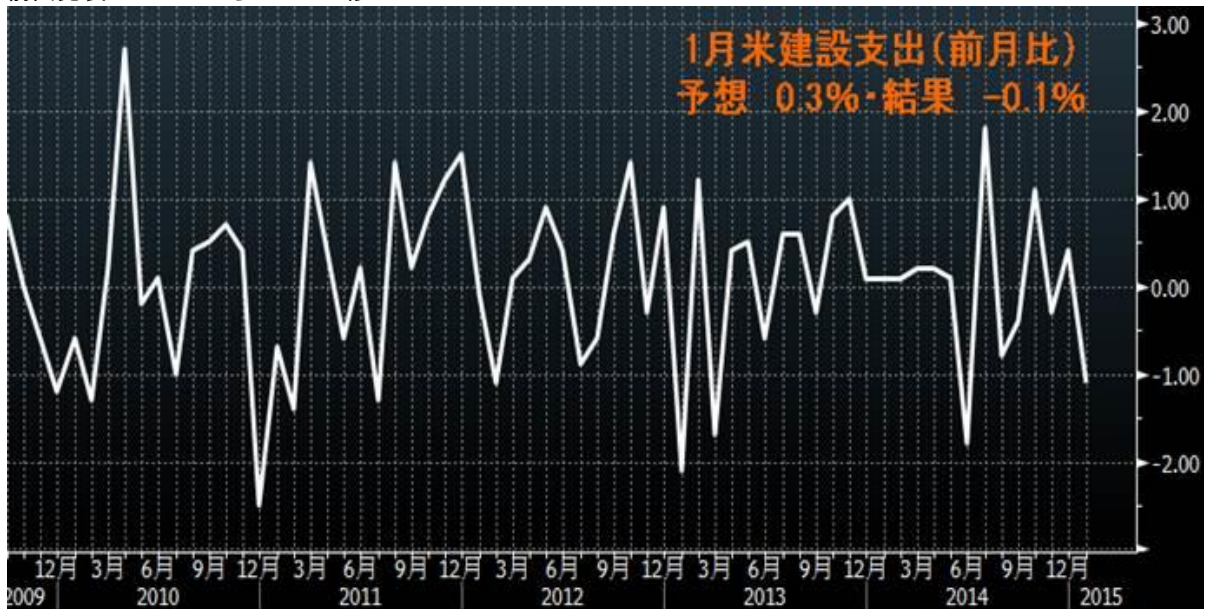
◀ 米 ISM 製造業景況指数 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
景気	52.9	53.5	55.1	57.6	57.9	56.1
価格	35.0	35.0	38.5	44.5	53.5	59.5
生産	53.7	56.5	57.7	62.6	62.8	62.4
新規受注	52.5	52.9	57.8	62.1	63.0	59.4
受注残	51.5	46.0	52.5	55.0	53.0	47.0
入荷遅延	54.3	52.9	58.6	57.0	56.1	52.6
在庫	52.5	51.0	45.5	51.5	52.5	51.5
雇用	51.4	54.1	56.0	54.6	55.2	54.6

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米建設支出(前月比) -0.1% (予想 0.3%・前回 0.8%)
 前回発表の0.4%から0.8%に修正



0:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前週末に下落した反動で、割安感が出たハイテク関連銘柄の一角などが買われた。また、1月の米個人消費支出の前月比下落率が市場予想より大きくなったものの、反応は限定的となった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 1月の米個人消費支出は、前月比-0.2%と市場予想の-0.1%を上回る落ち込みとなり、2ヵ月連続のマイナスとなった。個人所得は、市場予想の+0.4%を下回る+0.3%となった。

①消費では、食品やエネルギーなどの非耐久財が-2.2%と前月から減少幅を拡大。自動車や家具などの耐久財も-0.1%と前月に続きマイナスとなった。サービスは+0.5%となった。

②税金の支払いなどを除いた可処分所得は+0.4%、貯蓄率は5.5%と前月から0.5ポイント上昇となり、上昇は2ヵ月連続となった。

③FRBが物価安定の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同月比で+0.2%となり、長期的に達成すべき目標とする2%を引き続き下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は前年同月比+1.3%となった。

(2) 2月の米ISM製造業総合景況指数は52.9と前月から0.6ポイント低下し、2014年1月以来、1年1ヵ月ぶりの低水準となった。製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50は26ヵ月連続で上回った。

①生産が53.7（前月56.5）、新規受注が52.5（52.9）、雇用が51.4（54.1）といずれも前月から低下。一方、在庫は52.5（51.0）と上昇し、仕入れ価格は35.0（35.0）と横ばいとなった。

②2月は18業種中12業種が業況拡大を報告し、ISMは米西海岸の港湾ストによる作業の遅れで輸出入に悪影響が出ていることについて、懸念が高まっているとした。

(3) 1月の米建設支出は、年率換算で前月比-1.1%の9713億8400万ドルとなり、市場予想の+0.3%から大きく低下する動きとなった。前年同月比は+1.8%となった。民間部門、公共部門とも減少したことが全体を押し下げた。

①民間の建設支出は、前月比-0.5%の6975億9700万ドル、前年同月比では+0.5%。民間の内訳は、住宅建設が+0.6%の3517億2200万ドル、前年同月比は-3.4%のマイナスとなった。

②住宅以外の建設は、前月比-1.6%、商業、教育関連など幅広い分野で減少したが、製造業はプラスだった。

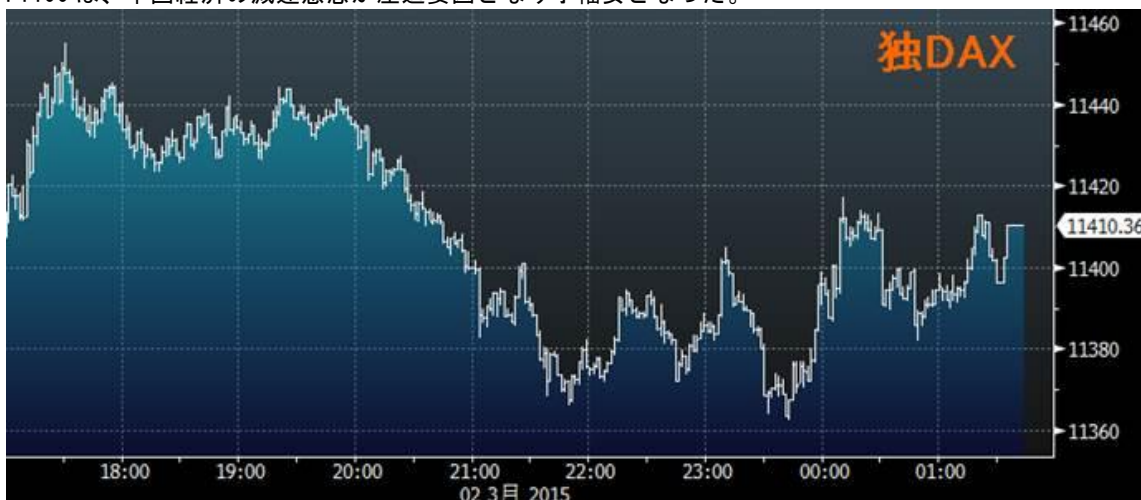
③連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比-2.6%の2737億8700万ドル、前年同月比では+5.1%だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6940.64	-6.02
仏 CAC40	4917.32	-34.16
独 DAX	11410.36	+8.70
ストック欧州 600 指数	391.29	-0.91
ユーロファースト 300 指数	1560.59	-2.93
スペイン IBEX35 指数	11178.50	+0.20
イタリア FTSE MIB 指数	22297.60	-40.19
南ア アフリカ全株指数	52952.91	-391.29

(出所:SBILM)

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ユーロ圏景気の先行き期待を背景に、独DAXは買われたものの、英FT100は、中国経済の減速懸念が圧迫要因となり小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18244.44 (+111.74)、 S&P500 2112.50 (+8.00)、 ナスダック 4996.61 (+33.08)

◀ NY 債券市場 ・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米国株が大幅上昇したことで投資家のリスク志向が強まり、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、米FRBが年半ばに利上げを開始するとの警戒感が根強いことも圧迫要因となった。

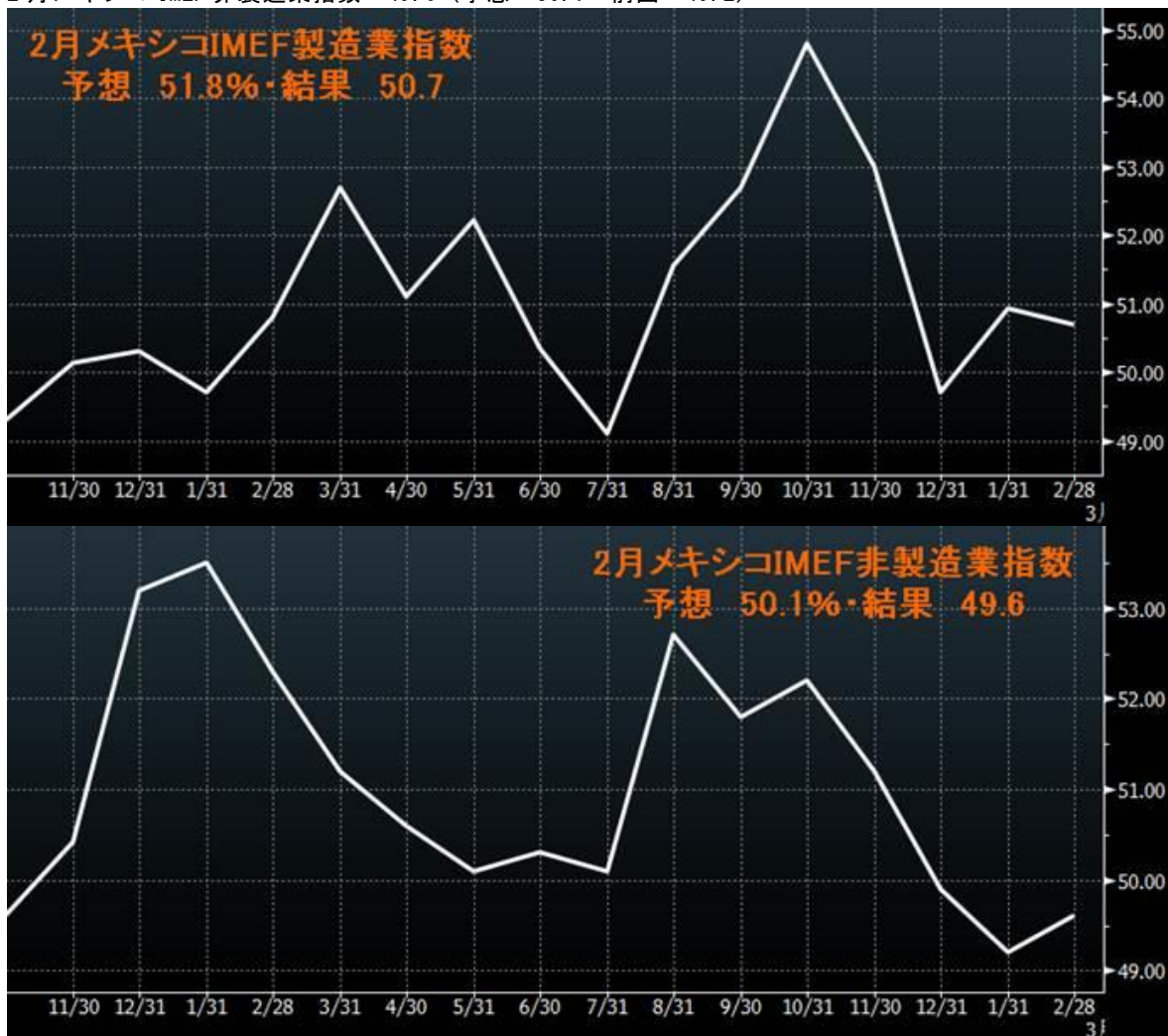
午前の利回りは、30年債が2.65%（前週末2.59%）、10年債が2.06%（1.99%）、7年債が1.88%（1.82%）、5年債が1.56%（1.50%）、3年債が1.05%（1.00%）、年債が0.66%（0.62%）。

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月メキシコIMEF製造業指数 50.7（予想 51.8・前回 50.9）

2月メキシコIMEF非製造業指数 49.6（予想 50.1・前回 49.2）



(出所:ブルームバーグ)

4 : 40

NY金は、中心限月が前日比4.90ドル安の1オンス=1208.20ドルで取引を終了した。

5 : 30

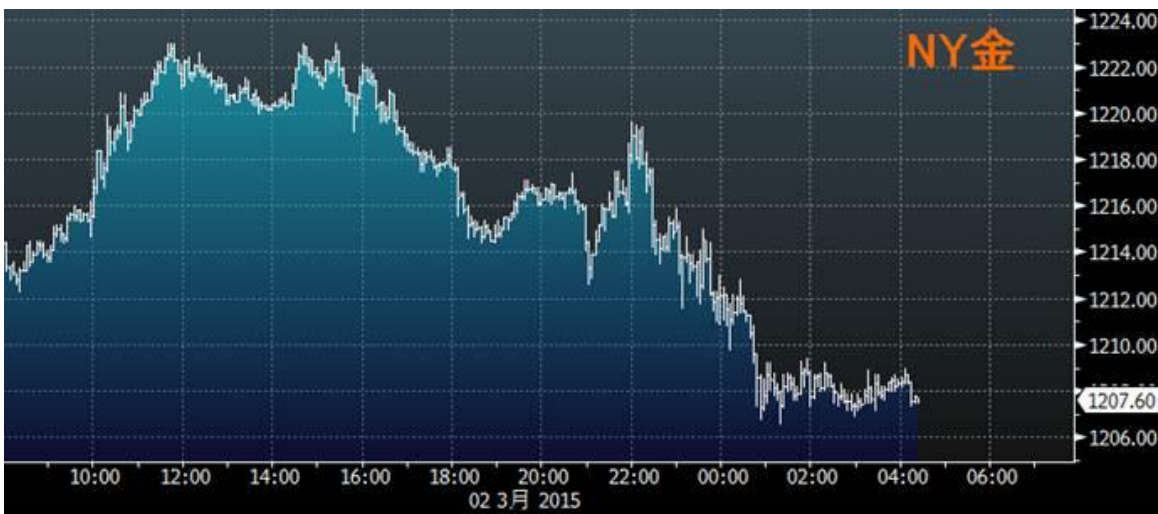
NY 原油は、中心限月が前日比 0.17 ドル安の 1 バレル=49.59 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1208.20	-4.90
NY 原油	49.59	-0.17

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

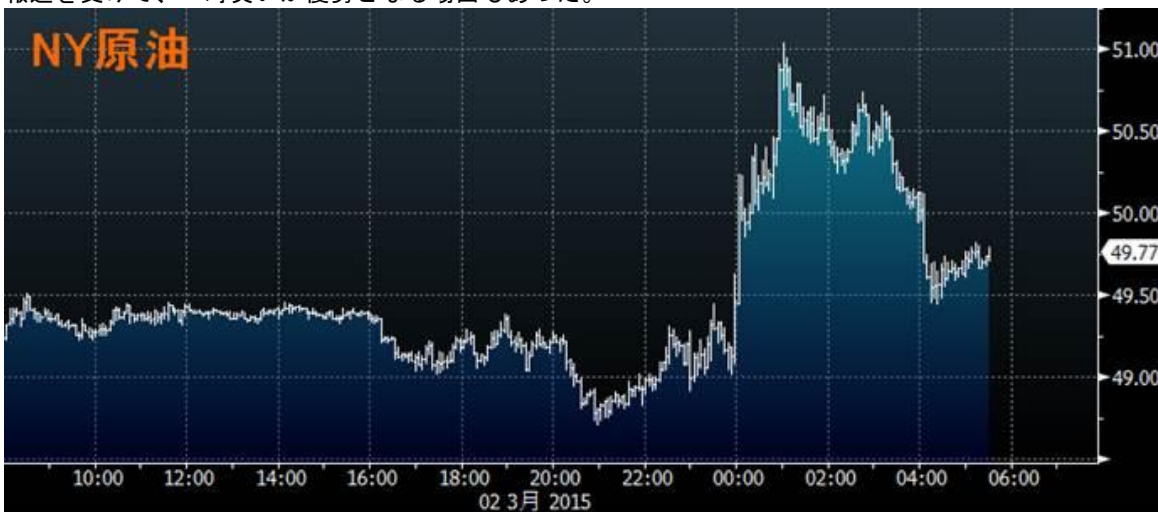
NY 金は、中国が週末に再利下げに踏み切ったことを背景に金需要が高まるとの思惑から買いが先行した。その後は米国株の大幅上昇につれて投資家のリスク志向が戻り、比較的安全な資産とされる金を売る動きが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、EIA が 4 日に発表する石油在庫統計で原油在庫の増加が見込まれるとして、供給過剰懸念が強まった。ただ、WTI 原油の引き渡し地点となる米オクラホマ州のクッシングの原油在庫の増加幅が市場の予想を下回ったとの報道を受けて、一時買いが優勢となる場面もあった。



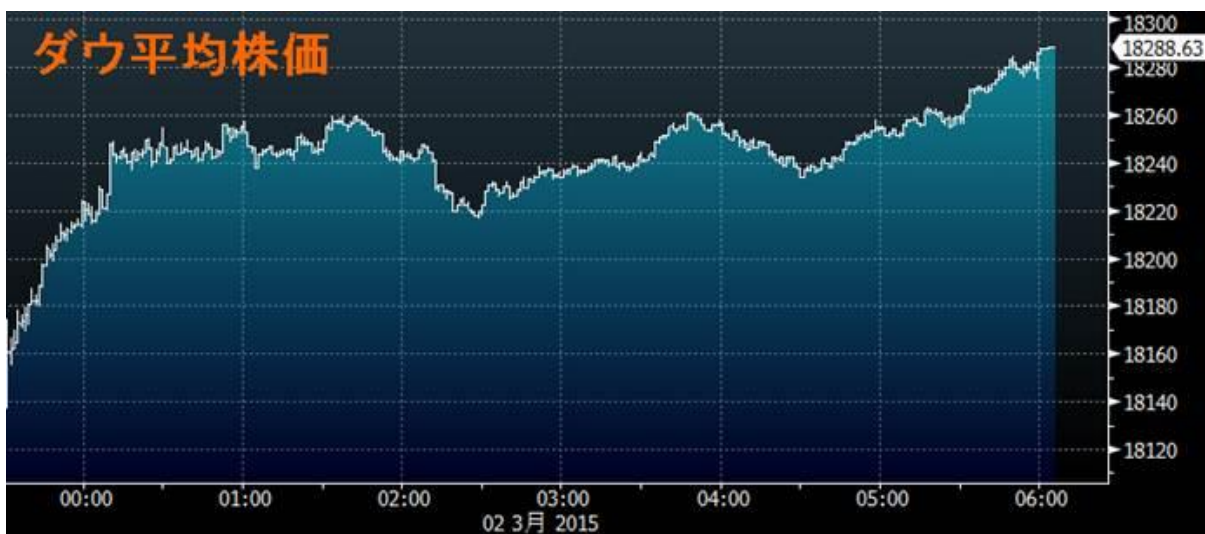
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18288.63	+155.93	18288.63	18122.59
S&P500 種	2117.39	+12.89	2117.52	2104.50
ナスダック	5008.10	+44.57	5008.57	4972.01

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前週末に下落した反動で、割安感が出たハイテク関連銘柄の一角などが買われた。また、1月の米個人消費支出の前月比下落率が市場予想より大きくなったものの、反応は限定的となった。ダウ平均株価は、最高値を更新する動きとなった、ナスダックは2000年3月27日以来の5000台乗せとなった。



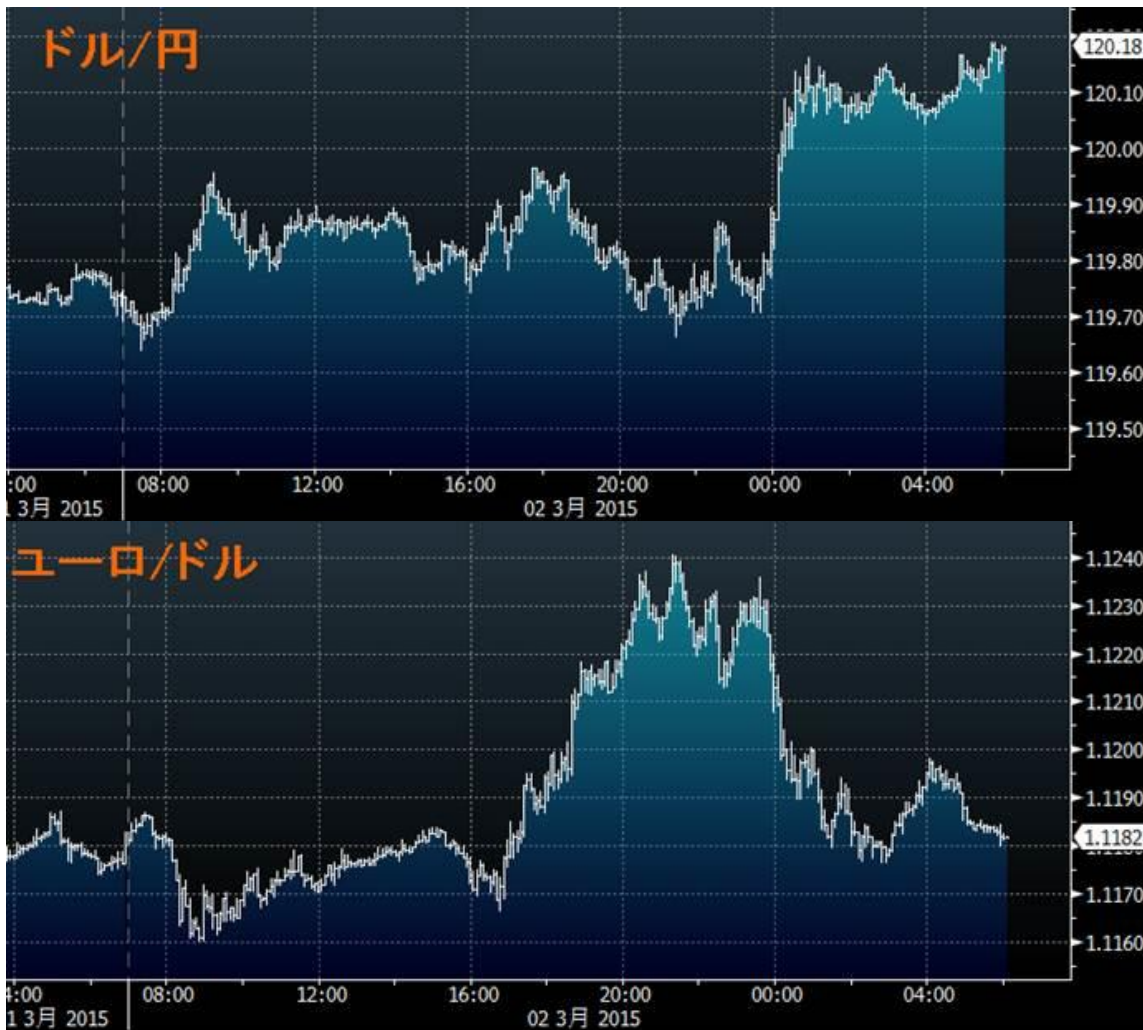
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.17	120.20	119.71
EUR/JPY	134.33	134.60	134.20
GBP/JPY	184.64	184.72	184.18
AUD/JPY	93.31	93.54	93.12
NZD/JPY	90.25	90.45	90.12
EUR/USD	1.1180	1.1236	1.1176
AUD/USD	0.7764	0.7785	0.7763

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標がまちまちの結果となり、やや反応は限定的となった。ただ、堅調な株価動向や米長期金利の上昇を受けて、ドル円・クロス円は堅調な展開が続いたものの、終盤にかけては上値の重い動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。